

附属中学3年生と附属幼稚園4・5歳児

手作りアニマル座布団をもつての異年齢交流（家庭科 保育分野）

日時 2023年9月26日（火）2・3 時間目

中学生 3学年 3クラス 76人が訪問交流

- ◆ 5歳児 わかば組10名 すみれ組10名
- ◆ 4歳児 ひまわり組15名 ゆり組14名

<交流目的>

- ・10年前の自分の姿を想起し、自分の成長を振り返るとともに、成長に関わってくれた保護者や周りの人に感謝する。
- ・幼児にとっては、中学生は頼られる大人であることを知らせ、規範意識を持たせると同時に、自己肯定感を上げる。
- ・子どもへの苦手感をなくし、「子どもっていいなあ」ということを体感させ、少子化対策の一環とする。

以上のような目的で、附属幼稚園を訪問しましたが、園児さんが、歓迎のお花を門に飾って待っていてくれました。

中学生は、4・5歳児の動き回る運動量についていけず、学校に帰ってきてからへとへとになっていました。

「自分が園児の時の先生もいらして、懐かしかったし楽しかった。」と感想を書きました。

